

一般国道6号

(案)

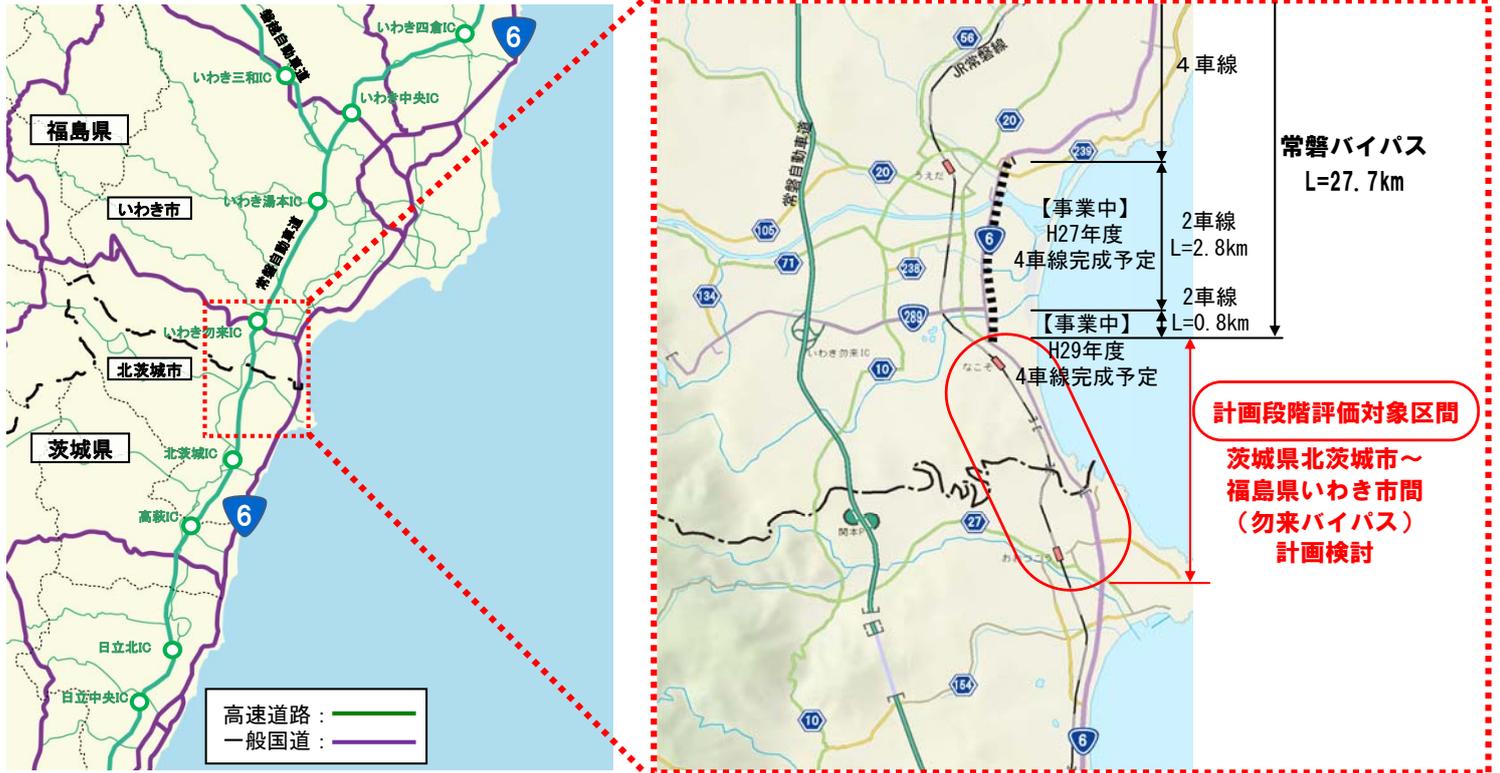
茨城県北茨城市～福島県いわき市間（勿来バイパス）の 計画検討に関する第1回アンケート調査

一般国道6号は、茨城県・福島県の太平洋沿岸を南北に縦貫する主要幹線道路です。

本調査は、茨城県北茨城市～福島県いわき市間の道路整備の計画検討にあたり、皆様のご意見をお聞きするためにアンケート調査を行うものです。

アンケート調査は2回行い、第1回アンケート調査(今回)では、地域の皆様が日頃感じている道路交通や地域の課題等についてご意見をお聞きしたく、ご協力をお願いします。

※本調査で頂いた皆様からのご意見は、計画段階評価※において地域からの意見として「社会資本整備審議会 道路分科会 東北・関東地方合同小委員会」に報告いたします。



※計画段階評価とは、地域の課題や達成すべき目標、地域の意見等を踏まえ、複数案の比較・評価を行うとともに、事業の必要性及び事業内容の妥当性を検証するものです。

東北・関東地方合同小委員会の資料等は、国土交通省東北地方整備局、関東地方整備局のホームページでご覧いただけます。

東北地方整備局 URL <http://www.thr.mlit.go.jp/road/ir/shouinkai/index.html>

関東地方整備局 URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/road/shihon/index00000014.html>



国土交通省 磐城国道事務所 常陸河川国道事務所
福島県 茨城県 いわき市 北茨城市 高萩市

1. 国道6号の容量不足による混雑、交通事故の発生

- ◆ 国道6号は2車線の交通容量を上回り、混雑度が1.21～1.68と高く、主要渋滞箇所も存在します。また、震災前の海水浴シーズンには自動車速度が20km/hを下回ることもありました。
- ◆ 国道6号の大津～勿来間は交通事故が多く発生しており、約6割が追突事故です。また、死亡事故も発生しています。

混雑度：1.0未満は、昼間12時間を通して、道路が混雑することなく、円滑に走行できます。



2. 緊急輸送路である国道6号が脆弱

- ◆ 国道6号は東日本大震災時の津波により浸水し、いわき市勿来の御城前交差点付近では約2日間に渡り通行止めになりました。
- ◆ 勿来地区では国道6号の近くに迂回路が無く、津波などの災害により通行止めとなった場合、広域な迂回が生じます。



3. 第三次救急医療施設への速達性に劣る

- ◆ 北茨城市からいわき市の第三次救急医療施設へ重篤な患者を搬送するなど、県境を越えた結びつきが強い。
- ◆ 搬送経路の国道6号には速度低下、主要渋滞箇所、事故多発箇所、津波浸水区域(通行規制区間)などが存在し速達性に劣る。



▲ 北茨城市から第三次救急医療施設への搬送割合(H20～H24)



アンケートに関するお問い合わせ先

国土交通省 磐城国道事務所 調査課
TEL 0246-23-0963 (直通)

国土交通省 常陸河川国道事務所 計画課
TEL 029-240-4067 (直通)